

平成26年度 第2回 伊勢市地域自立支援協議会 会議要旨

開催日時	平成26年6月2日(火) 18時30分～
開催場所	伊勢市役所東庁舎4-2会議室
出席委員	浦田宗昭委員、山路克文委員、笹山武志委員、中井眞知子委員、前村裕司委員、松崎まみ委員、岡部浩美委員、山本とみ委員、丸谷紀子委員
欠席委員	齋藤茂委員
事務局	高齢・障がい福祉課長、係長、係長 伊勢市障害者総合相談支援センターフクシア職員2名
傍聴者	4名

1. 各課題別検討チームの年間テーマ等について

先日の課題別チーム全体会において話し合われた、今年度年間テーマについての以下報告。障害者保健福祉計画のテーマが大きいとしても、地域ニーズへの協議も平行していきたいとの事。

○しっていますかチーム：(相談関係)

- ・こどもに関わる「途切れない支援」を実現するための検討(こども部会創設提案へ)
- ・「計画相談支援」に関する検討(計画相談事業所連携会議の継続開催を踏まえた検討等)
- ・「地域全体の相談支援体制のあり方」についての検討(計画相談・委託相談・基幹型、保健、発達療育、教育等の連携・役割分担。分かりやすい相談ルート、情報提供について等。

○せいかつチーム：(福祉サービス関係)

- ・様々なニーズを障害保健福祉計画に反映していくための検討。

○いきいきチーム：(就労関係)

- ・就労アセスメントの統一へ向けた検討(就労への支援の視点や見立ての統一、および連携のため)
- ・職場体験機会の創出への検討

2. 全体的な各会議のあり方について

先日のサービス部門会議において、各障害福祉サービス事業所に集まって頂き、研修会開催やアセスメントシートの統一、事業別の情報交換、継続開催の必要性等のご意見を頂いた。また、地域のニーズを反映した仕組み作りのための、各機関等からの意見提案を吸い上げるための様式についても、再度も周知させて頂いた。今後、自立支援協議会の要綱要領の内容精査も含め、各会議の在り方を検討していきたい。

【各委員主な意見】

- ・各課題別検討チームが機能してきており、本会の役割は大きな所へ持っていくべきである。
- ・各機関等からの意見提案様式は、ホームページにアップして皆で利用出来ると良い。
- ・サービス部門会議での研修開催の要望について、倫理、虐待、困難事例等、事業所が困っている様子があり、早急な対応が必要ではないか。予算がないならば協議会から提案もしていきたい。

[事務局] 一部すでにフクシアにて検討を始めており、虐待防止は講師内諾等進めており、

またサービス事業所への訪問にて当事者向け研修も予定している。

3. 課題別検討チームよりの提案等について

○しっていますかチーム：こども部会の創設について

保護者の方から途切れている等の切実な声があるこどもに関する検討について、本来のしっていますかチームの検討テーマである相談支援体制等の協議もしっかり行うために、別立てでこども部会を創設したいとの提案について協議頂きたい。障害者保健福祉計画にも児童に関する目標数を入れるよう指針が出ている中、ニーズ吸い上げについても、上記こども部会が力を出せると思われる。

⇒・下記意見を付し、本会として、こども部会の創設を了承。

〔事務局〕こども部会の詳細や状況は、随時会長に報告しながら、また本会にも報告していく。今後、委員は会長が任命して頂くことになる。

【各委員主な意見】

- ・様々な分野が関連したり、法律の縦割り等が壁になってくる中、言うだけにならないような、乗り越えられるだけの委員構成が必要である。多面的な意見交換ができる場にしないとけない。
- ・無駄にならないよう解決ルートも考える必要がある。出来なくてもどこが壁なのかはつきりとさせる必要がある。
- ・親も当事者として、親が孤立しないように支える視点とネットワークも重要である。

〔事務局〕圏域アドバイザーからも、こども部会の他圏域の情報提供をお願いさして頂きたい。

- ・途切れさせない支援が重要であり、関わる周囲の問題意識の問題。問われているのは専門家の方。
- ・本人も親も受容の問題が多くの方にあったり、高齢者支援で同世帯の障害のこどもを発見するという事もあり、支援につながってない方もたくさんいる状況。
- ・パーソナルカルテも先生の理解が進まない等の状況がある。カルテがあってもこれがないと意味がないや、協議会名で研修が必要等、活用のためにどのような仕組みが必要か提案して頂きたい。
- ・伊勢市にはまだない、部署をまたいだ部門が必要である。

〔事務局〕伊勢市において、今年度、教育、こども、障がいの担当者でのパーソナルカルテも含めつないでいくための定期協議を開始している。パーソナルカルテも伊勢市オリジナルを作る予定であり、これらの検討のためにも、こども部会を作っていくたい。

4. その他

○大学生の課題別検討チームへの参加について

上記、大学生が勉強のために参加したいと申し出ている事について、ご意見頂きたい。

⇒今回は、学生ということで勉強という目的がしっかりしているため、本会として参加を了承。

【各委員主な意見】

- ・他の方からも参加希望あった場合も含め、整理をしておく必要がある。

○障害保健福祉計画の進捗状況についての確認

6月：アンケート配布。市役所内各課への進捗状況の確認。

7月：事業所、団体へのヒアリング。アンケートの補完聞き取り。

8月：アンケート集計。ニーズの結果分析、計画案の分析。骨子を本会へ提示。

9月：骨子を懇話会に提示。

【各委員主な意見】

- ・懇話会会長として、アンケートは基礎資料であり、それだけではなく課題別からのニーズの反映等をしたい。

○次回：H26年8月21日(木) 18:00～